

● 授業実践例

暫定版シラバス

授業回数	テーマ (キーワード)
1	オリエンテーション
2	ディスカッション練習 Aグループ 1回目 Bグループ 観察
3	ディスカッション練習 Bグループ 1回目 Aグループ 観察
4	トレーニング (コミュニケーション)
5	ディスカッション練習 Aグループ 2回目 Bグループ 観察
6	ディスカッション練習 Bグループ 2回目 Aグループ 観察
7	ブレインストーミング
8	グループ作業
9	グループ作業
10	中間プレゼンテーション
11	トレーニング
12	グループ作業
13	グループ作業
14	プレゼンテーション
15	全体振り返り

フィッシュボウル式の ディスカッション



ディスカッション風景



参加者

参加・観察が
入れ代わる



診断シート記入
(左:参加者、右:観察者)



ディスカッションチェックシート群で
自己評価/他者評価、およびそれらの比較



診断チャートに
よる結果の可視化

評価により明らかに
なった弱点を改善

さらに、新たなテーマ
で改善点を確認

これまでに行った ディスカッションのテーマ例

- YouTubeの規制の是非
- 監視カメラの是非
- Wikipediaのレポート使用の是非
- 小中学生の携帯使用の是非
- 貨幣の完全電子化の是非
- 書籍の完全電子化の是非
- 歩道での自転車走行の是非
- など



プレゼン

プレゼンテーションの課題は
授業科目にあわせてテーマを設定

ビデオによる振り返り



ビデオによる振り返りは、
ディスカッション練習時にも有効

半期15回の授業としてデザイン
されていますが、授業の規模、
学生数、授業形態によって、
組み換えたり、部分的に実施す
ることも可能です。

プログラムに関心のある大学教員の授業実践協力をお願いしています

詳しくは <http://lssl.jp/> をご覧下さい
その他、問い合わせは info@lssl.jp までメールください